



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月5日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ヤマダコーポレーション
コード番号 6392 URL <http://www.yamadacorp.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 山田 昌太郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役

(氏名) 村瀬 博樹

TEL 03-3777-5101

四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	2,078	△9.3	115	△13.2	93	△41.1	64	△37.6
28年3月期第1四半期	2,290	6.5	132	△27.2	158	△13.4	103	△7.3

(注)包括利益 29年3月期第1四半期 △126百万円 (—%) 28年3月期第1四半期 178百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	5.41	—
28年3月期第1四半期	8.67	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	10,134	7,030	66.8
28年3月期	10,518	7,241	66.3

(参考)自己資本 29年3月期第1四半期 6,770百万円 28年3月期 6,973百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	6.00	—	7.00	13.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	6.00	—	7.00	13.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,500	△3.3	350	△14.1	360	△21.3	240	△22.1	20.04
通期	9,300	0.2	770	△8.2	790	△18.5	530	△15.4	44.26

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期1Q	12,000,000 株	28年3月期	12,000,000 株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	26,747 株	28年3月期	25,072 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期1Q	11,973,812 株	28年3月期1Q	11,975,379 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済の動向としては、米国では、生産、投資にやや減速傾向が見られるものの、引き続き個人消費主体に堅調が続いており、欧州も、緩やかながら回復基調が持続しております。また、中国をはじめとする新興国では、緩やかに景気が減速傾向にあり、ブラジルやロシアなどでは経済の低迷が続いておりますが、世界経済全体としては緩やかな回復が続いております。

一方、日本経済の動向は、景気回復傾向が続いておりますが、円高が懸念材料となっております。

こうした中、当社グループにおいては、オートモティブ部門では、国内市場で新製品の全自動フロンガス交換機が好調なスタートを切るなど引き続き安定的に推移しましたが、インダストリアル部門では、海外市場での急速な円高の影響等を受け、主力製品であるダイヤフラムポンプが伸び悩み、低調な推移となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の連結売上高は2,078百万円(前年同期比△212百万円、9.3%減)となりました。売上高を部門別にみますと、オートモティブ部門は572百万円(前年同期比1百万円、0.2%増)、インダストリアル部門は1,204百万円(前年同期比△207百万円、14.7%減)となり、上記部門に属さないサービス部品や修理売上などのその他の部門の売上高は301百万円(前年同期比△6百万円、2.0%減)となりました。

利益面では、売上総利益は794百万円(前年同期比△76百万円、8.8%減)となり、営業利益は115百万円(前年同期比△17百万円、13.2%減)、経常利益は93百万円(前年同期比△65百万円、41.1%減)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は64百万円(前年同期比△39百万円、37.6%減)となりました。

当第1四半期連結累計期間における報告セグメントの業績は次のとおりであります。

日本における外部顧客に対する売上高は1,216百万円(前年同期比△51百万円、4.1%減)、営業損失は21百万円(前年同期は営業利益2百万円)となりました。米国における外部顧客に対する売上高は574百万円(前年同期比△143百万円、19.9%減)、営業利益は77百万円(前年同期比△27百万円、26.1%減)となりました。オランダにおける外部顧客に対する売上高は228百万円(前年同期比△14百万円、6.1%減)、営業利益は23百万円(前年同期比△9百万円、29.1%減)となりました。中国における外部顧客に対する売上高は59百万円(前年同期比△2百万円、4.2%減)、営業利益は0.7百万円(前年同期比△2百万円、79.2%減)となりました。

また、当第1四半期連結累計期間の連結売上高に占める海外売上高は1,015百万円(前年同期比△161百万円、13.7%減)で、その割合は48.9%となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債、純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は10,134百万円となり、前連結会計年度末に比べ384百万円の減少となりました。これは主に受取手形及び売掛金の減少(△202百万円)、商品及び製品の減少(△22百万円)、原材料及び貯蔵品の減少(△40百万円)、有形固定資産の減少(△70百万円)、投資その他の資産の減少(△16百万円)等によるものであります。

負債合計は3,103百万円となり、前連結会計年度末に比べ173百万円の減少となりました。これは主に支払手形及び買掛金の減少(△78百万円)、賞与引当金の減少(△82百万円)等によるものであります。

純資産合計は7,030百万円となり、前連結会計年度末に比べ210百万円の減少となりました。これは主に利益剰余金の減少(△19百万円)、為替換算調整勘定の減少(△171百万円)等によるものであります。

この結果、自己資本比率は66.8%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は2,512百万円となり、前連結会計年度末に比べ9百万円の減少となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは224百万円の純収入(前年同期は29百万円の純支出)となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益93百万円、売上債権の減少による162百万円等の収入要因があったものの、法人税等の支払額31百万円等の支出要因があったことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは42百万円の純支出(前年同期は120百万円の純支出)となりました。これは主に有形固定資産の取得による49百万円等の支出要因があったことによるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは121百万円の純支出(前年同期は137百万円の純支出)となりました。これは主に長期借入金の返済による38百万円、配当金の支払による74百万円等の支出要因があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成28年5月13日の「平成28年3月期決算短信」発表時に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,501,786	2,543,527
受取手形及び売掛金	1,685,406	1,482,876
有価証券	50,840	—
商品及び製品	1,362,364	1,339,625
仕掛品	304,657	341,972
原材料及び貯蔵品	525,628	484,888
繰延税金資産	132,505	125,551
その他	187,108	144,483
貸倒引当金	△8,320	△13,274
流動資産合計	6,741,976	6,449,651
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,568,866	1,524,071
土地	1,190,257	1,180,016
その他（純額）	593,623	578,552
有形固定資産合計	3,352,746	3,282,640
無形固定資産	49,705	43,953
投資その他の資産	374,438	357,822
固定資産合計	3,776,890	3,684,416
資産合計	10,518,867	10,134,067
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,370,549	1,291,778
短期借入金	120,000	120,000
1年内返済予定の長期借入金	192,484	186,730
未払法人税等	36,539	33,964
賞与引当金	123,050	40,594
未払費用	138,461	143,686
その他	106,493	133,161
流動負債合計	2,087,577	1,949,916
固定負債		
長期借入金	453,397	420,904
繰延税金負債	228,663	222,510
退職給付に係る負債	393,965	398,133
資産除去債務	20,349	20,349
長期未払金	32,270	32,270
その他	61,079	59,385
固定負債合計	1,189,726	1,153,553
負債合計	3,277,303	3,103,469

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	600,000	600,000
資本剰余金	58,187	58,187
利益剰余金	6,157,108	6,138,035
自己株式	△5,435	△5,929
株主資本合計	6,809,860	6,790,293
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	80,781	68,285
為替換算調整勘定	83,124	△88,302
その他の包括利益累計額合計	163,905	△20,017
非支配株主持分	267,797	260,322
純資産合計	7,241,563	7,030,598
負債純資産合計	10,518,867	10,134,067

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自平成27年4月1日 至平成27年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自平成28年4月1日 至平成28年6月30日）
売上高	2,290,426	2,078,226
売上原価	1,418,862	1,283,400
売上総利益	871,564	794,825
販売費及び一般管理費	738,845	679,643
営業利益	132,718	115,182
営業外収益		
受取利息	295	202
受取配当金	8,234	8,330
負ののれん償却額	1,222	1,222
為替差益	16,630	—
不動産賃貸料	2,482	8,323
その他	3,959	1,577
営業外収益合計	32,825	19,657
営業外費用		
支払利息	3,662	1,459
売上割引	3,448	3,219
為替差損	—	35,647
その他	20	1,216
営業外費用合計	7,130	41,542
経常利益	158,413	93,296
特別利益		
固定資産売却益	101	—
特別利益合計	101	—
特別損失		
固定資産処分損	24	—
特別損失合計	24	—
税金等調整前四半期純利益	158,490	93,296
法人税、住民税及び事業税	51,679	33,695
法人税等調整額	3,688	2,325
法人税等合計	55,367	36,020
四半期純利益	103,122	57,275
非支配株主に帰属する四半期純損失（△）	△715	△7,475
親会社株主に帰属する四半期純利益	103,837	64,751

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益	103,122	57,275
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	22,602	△12,495
為替換算調整勘定	52,551	△171,427
その他の包括利益合計	75,153	△183,923
四半期包括利益	178,276	△126,647
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	178,991	△119,171
非支配株主に係る四半期包括利益	△715	△7,475

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	158,490	93,296
減価償却費	132,871	82,561
負ののれん償却額	△1,222	△1,222
受取利息及び受取配当金	△8,530	△8,532
支払利息	3,662	1,459
売上債権の増減額(△は増加)	77,498	162,435
たな卸資産の増減額(△は増加)	△112,151	△70,115
仕入債務の増減額(△は減少)	△38,752	△42,251
その他	△40,661	31,402
小計	171,203	249,033
利息及び配当金の受取額	8,530	8,532
利息の支払額	△3,656	△1,441
法人税等の支払額	△205,248	△31,386
営業活動によるキャッシュ・フロー	△29,171	224,737
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△5,500	△501
定期預金の払戻による収入	500	500
有形固定資産の取得による支出	△126,928	△49,965
有形固定資産の売却による収入	9,680	—
投資有価証券の取得による支出	△708	△863
その他	2,099	8,267
投資活動によるキャッシュ・フロー	△120,857	△42,563
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	127,000	110,000
短期借入金の返済による支出	△115,000	△110,000
長期借入金の返済による支出	△48,061	△38,247
配当金の支払額	△93,514	△74,214
その他	△8,357	△8,666
財務活動によるキャッシュ・フロー	△137,933	△121,127
現金及び現金同等物に係る換算差額	14,673	△70,148
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△273,288	△9,100
現金及び現金同等物の期首残高	2,822,639	2,521,907
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,549,350	2,512,806

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	日本	米国	オランダ	中国	
売上高					
外部顧客への売上高	1,267,797	717,536	243,244	61,847	2,290,426
セグメント間の内部売上高又は振替高	504,160	15,235	2,089	—	521,485
計	1,771,957	732,772	245,334	61,847	2,811,912
営業費用	1,769,538	628,070	212,571	58,155	2,668,336
セグメント利益又は損失(△)	2,418	104,701	32,763	3,692	143,575

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	143,575
セグメント間取引消去	11,886
棚卸資産の調整額	△22,743
四半期連結損益計算書の営業利益	132,718

II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	日本	米国	オランダ	中国	
売上高					
外部顧客への売上高	1,216,140	574,390	228,470	59,224	2,078,226
セグメント間の内部売上高又は振替高	412,163	16,353	1,363	—	429,880
計	1,628,304	590,743	229,833	59,224	2,508,106
営業費用	1,649,310	513,366	206,619	58,455	2,427,753
セグメント利益又は損失(△)	△21,005	77,376	23,213	769	80,353

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	80,353
セグメント間取引消去	△25,133
棚卸資産の調整額	59,962
四半期連結損益計算書の営業利益	115,182